

○関係人口の創出・拡大に向けて、関係人口と地域との継続的な協働事業や関係人口も意識した地域活性化に取り組む地方公共団体への支援により、取組を深化させるとともに、全国に向けた情報発信により、深化した取組の横展開を推進

【これまでの取組・現状】

○モデル事業実施団体数  
H30：30団体、R元：44団体

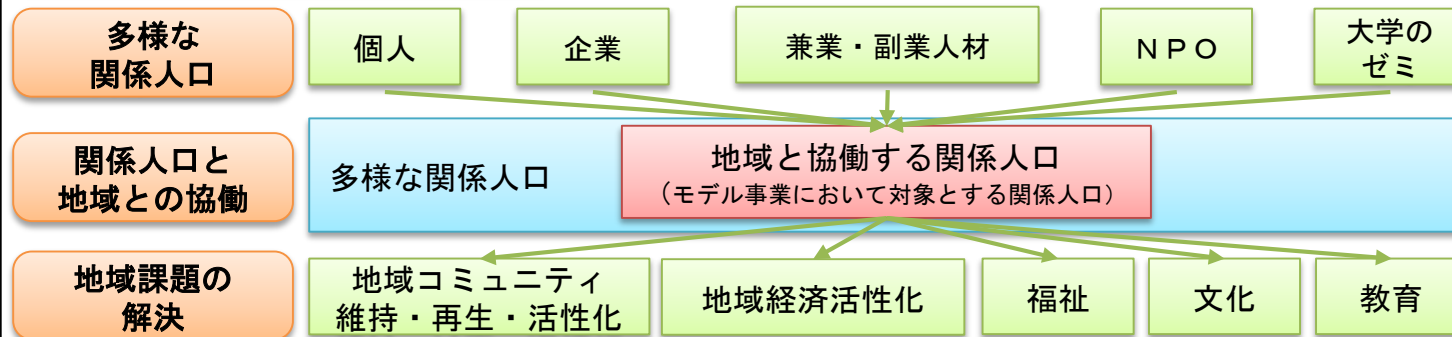
【目標・成果イメージ】

○全国各地で、関係人口が地域と関わり合いながら地域活性化に貢献する姿を目指す  
○関係府省庁と連携して、関係人口の創出・拡大に取り組む地方公共団体数を明確な数値目標を掲げて増やす

地方公共団体の取組の深化を支援

○関係人口が地域と継続的に深くつながる事例を創出・発掘するため、**関係人口と地域との協働**に取り組む地方公共団体をモデル事業により支援  
(協働の手法は、現地における協働や都市部における遠隔での協働など多様な形を想定)

モデル事業のイメージ



深化した取組が全国に定着

目指す姿

全国各地で、**関係人口が地域と関わり合いながら地域活性化に貢献**



<愛媛県西条市の例 (H30モデル事業)>  
「自立循環型関係人口プラットフォーム構築事業」での「LOVE SAIJO ファンクラブ」を活用した地場産品のPR

全国に向けた情報発信

○「『関係人口』ポータルサイト」や全国ブロック別勉強会を通じて、関係人口の意義や事例を**全国に向けて情報発信**することで、深化した取組の横展開を推進

成果検証

○過去のモデル事業実施後の取組状況等について把握し、専門家による成果検証を実施

等

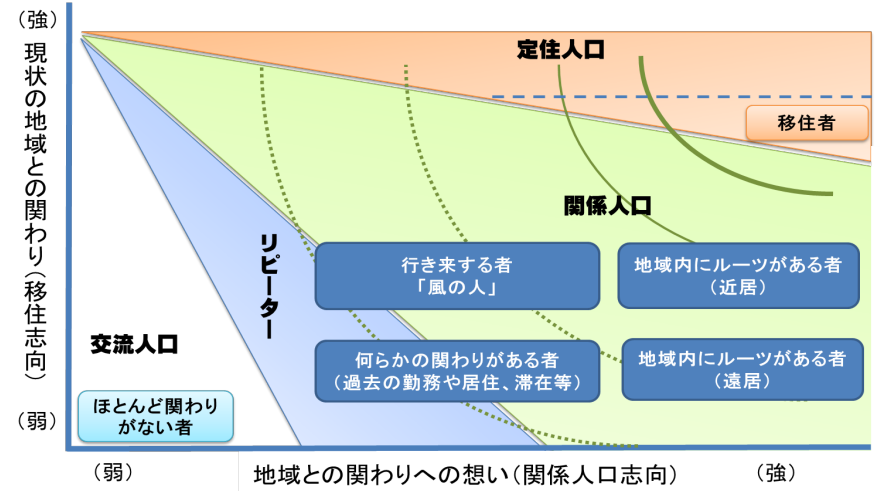
# (参考) 関係人口とは

- 「**関係人口**」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、**特定の地域に継続的に多様な形で関わる者。**
- 地方圏は、人口減少・高齢化により地域づくりの担い手不足という課題に直面しているところ、地域によっては若者を中心に、変化を生み出す人材が地域に入り始めており、**「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域づくりの担い手となることが期待できる。**

## 関係人口が増えることの意義

関係人口は、その地域の担い手として活躍することにとどまらず、**地域住民との交流がイノベーションや新たな価値を生み、内発的発展につながる**ほか、**将来的な移住者の増加にもつながる**ことが期待される。また、関係人口の創出・拡大は、受入側のみならず、**地域に関わる人々にとっても、日々の生活における更なる成長や自己実現の機会をもたらす**ものであり、双方にとって重要な意義がある。  
(第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」抜粋)

## 関係人口のイメージ



## 関係人口の取組例



＜宮崎県五ヶ瀬町（Rモデル事業）＞  
県立中高一貫校の卒業生を対象とした  
関係人口案内育成



＜鳥取県鳥取市（Rモデル事業）＞  
地方の農業に関心のある都市部からの  
滞在者との協働による農業用水路の修繕



＜愛媛県西条市（H30モデル事業）＞  
「自立循環型関係人口プラットフォーム構築事業」での  
「LOVE SAIJO ファンクラブ」を活用した地場産品のPR



＜島根県邑南町（H30モデル事業）＞  
「はすみファンと共に創る地域」事業  
での「INAKAイルミ」の実施